



学校公開 & 道徳授業地区公開講座(道徳授業公開・道徳講演会・協議会)

学校公開 2021.11.4(木) ~ 11.6(土)
 道徳授業公開 2021.11.6(土) 9:45-10:35
 道徳講演会 2021.11.6(土) 10:45-11:35
 協議会 2021.11.6(土) 11:45-12:10

学校公開



道徳授業公開



1年生

《私の話を聞いてね》

「ページ・エドワーズのメッセージ配信」
 右手に障害のある17歳の少女のメッセージを通して、自他の個性や立場を尊重し合って生きることの大切さについて考え、違いを認め合っていこうという気持ちを育てる

動画「隻腕の高校生 ハンセン・エマニュエル」



2年生

《夢の力》

「二条実穂選手の文章」

困難を乗り越えながら、次々に夢を叶えていった二条実穂選手の文章を通して、今の自分と向き合い、困難な状況においても、夢や希望をもって生きていこうとする意欲や態度を育てる

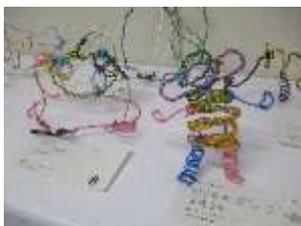
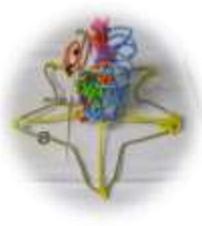


3年生

《私の再出発》

「見目律子さんの作文」

78歳から81歳まで夜間学級で学び、卒業後も学び続けようと決意する見目律子さんの作文を通して、目標をもって学び、困難を乗り越えて、自分を高める喜びを実感して生きていこうとする実践意欲と態度を育む



道徳講演会

大学4年生の時にアルバイトで事故に遭い、6ヶ月の入院生活の末、車椅子の生活が始まった。それでも考え方や将来に対しての前向きな姿勢は変わることなく、周りで支えてくれた人達と本人の心の強さにより、就職、そして現在は結婚もされ、幸せな家庭を築いている。

体の不自由さを感じながらも『今日を全力で生きている』。

講話の中で、「残された力をどれだけ生かせるか」「仮に過去を変え、事故に遭わなかった人生を選ぶことができたとしても、自分はそれを望まない」という力強い言葉に深い感動を覚えた。

『今日を全力で生きる』という言葉のウラには、将来(未来)を考えると不安が膨らむから・・・という気持ちを覗かせていた。でもその不安を抱き続けることなく、今日明日を全力で生きる、生きようとしているHさんの生き方に感銘を受けた。

Hさんのように前向きな気持ちを忘れずに、何ごとにも全力で取り組んでみよう！

テーマ

車いすから見たかけがえのない景色

講師

H・Y氏 【石油会社 勤務】



保護者、来賓 リモート視聴



車イスからかけがえのない景色を見ることができているのは、Hさんが毎日を前向きに全力で生きているからだと感じた。

仕事も家事も育児も精一杯され、やれないことは高いところの作業ぐらいと笑って話され、どこまでもポジティブ。

両手が動くので、車イスをスリムタイプに改良し、改札も通り抜けることができ、電車に乗る時もスロープを使わず、前輪を上げて乗降ができる。電車に乗るのが好きという言葉聞いた時は、ただただ驚きだった。

佐藤校長先生がHさんの担任だったというご縁で、講演会が行われたことにとても感謝している。ありがとうございます!(^^)!

協議会

